Japan Rugby 2019

ラグビーワールドカップ2019組織委員会 Newsletter

Vol.8　(2013 年 2 月)

今号では、2 月 25 日（月）まで実施しているインターネット調査について、及び、日本ラグビー協会で実施している「アジアンスクラム プロジェクト」についてご紹介いたします。



RWC2019 の「大会ビジョン」をみんなの手で！

■インターネット調査　2/25（月）まで実施中！



ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会では、全国のラグビーファミリー（競技者や指導者などのラグビー関係者およびラグビーファン）の皆様に、ラグビーの持つ価値や競技を超えた魅力、RWC2019 に対する思いなどをお聞きするインターネット調査を実施しております（2 月 25 日まで）。

まだ調査にご参加いただいていない方は、ぜひこの機会に、2019 年に向けて、ラグビーやラグビーワールドカップについて真剣に考えていただき、生の声をお聞かせください。また、周囲のラグビー関係者の皆様にもご案内いただき、一人でも多くの方がご参加くださいますようご協力お願いいたします。

皆様からのご意見をもとに、あらためて「ラグビー」の価値を整理し、RWC2019 大会ビジョンの作成をはじめとする今後の施策に活用していきたいと考えています。大会ビジョンの発表は 5 月末の予定です。

≪RWC2019 インターネット調査への参加方法≫



■本ニュースレターの配信登録者様

↓下記 URL よりアンケートにご参加ください。

https://www.net-research.jp/airs/exec/rsAction.do?rid558368&k=2b459439a9

◆各都道府県協会の配信登録者様

各協会の役員、委員、スタッフ等関係者の皆様に、上記 URL をご案内いただき、アンケートにご参加いただけますよう、お声かけいただけますようお願いいたします。

■全国のラグビーファンの皆さま

RWC2019 サイト（http://jp.rugbyworldcup.com/rugbyworldcup2019/index.html）

よりアンケートにご参加ください。



■ラグビーワールドカップとアジア～アジアンスクラム プロジェクト～



RWC 2019 の主催協会である日本ラグビー協会は、RWC 2019 招致の際に掲げた理念「アジアのためのラグビーワールドカップ」を実現するため、アジア 28 カ国が加盟するアジアラグビーフットボール協会（ARFU）にて各ユニオンと様々な活動や検討を行っています。

その中ですでに始まっているのが「アジアンスクラム プロジェクト」です。

これは「アジアのためのワールドカップ」を実現し、また、2020 年以降にも続くアジアのラグビー発展のために、日本ラグビー協会として具体的な活動に取り組んでいく目的で発足しました。アジアにおけるラグビーの普及発展／アジアにおける日本のプレゼンス増大／RWC 2019 日本大会へのサポート体制作り／日本人指導者・アドミニストレーターの育成などを目的としています。

これまでにアジア各国からの支援要請をうけ、ナショナルチームへのコーチ派遣や、指導者養成のためのエデュケーター派遣。またラグビー普及のための用具提供など様々な活動を行っています。今後も活動を継続し、アジアでのラグビー発展に励むとともに、RWC 2019 をアジア全体で盛り上げる気運を作っていきます。

また、組織委員会でも、昨年 11 月発行の Vol.5 でご紹介した ARFU 理事会での RWC 2019 ワークショップなどの活動を継続して実施し、アジア全体で RWC 2019 について考え、参加できる機会を積極的に作っていきたいと考えています。



アジアラグビーフットボール協会加盟国（28 か国）

アフガニスタン、ブルネイ、カンボジア、中国、台湾、グアム、香港、インド、インドネシア、イラン、日本、ヨルダン、カザフスタン、韓国、キルギス、ラオス、レバノン、マカオ、マレーシア、モンゴル、パキスタン、フィリピン、カタール、シンガポール、スリランカ、タイ、ウズベキスタン、アラブ首長国連邦（英字表記順）



◀アジアンスクラム プロジェクトホームページ

各国でのプロジェクト活動報告や、日本人駐在員らが参加するラグビークラブの情報などがみられる。

http://www.jrfu-asianscrum.jp

お問合せ：一般財団法人 ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会事務局
〒107-0061　東京都北青山 2-2-5 ヴァレンナ北青山ビル 3 階
電話　03-5771-2019　　FAX　03-5771-2018

TM (c) Rugby World Cup Limited 2008.